

事後評価調書

I 事業概要																				
事業名	農業農村整備事業（地盤沈下対策事業）																			
地区名	いなりぎき 稲荷崎地区																			
事業箇所	やとみしいなりぎき 弥富市稲荷崎																			
事業のあらまし	<p>本地区は、弥富市の南部に位置し、一級河川鍋田川と二級河川筏川に挟まれた流域面積111haの農業地域である。</p> <p>本地区の排水路は、県営地盤沈下対策事業により、1980年度から1981年度に整備されたが、造成から40年近くが経過し、鋼矢板護岸は腐食が進行しており、現状を放置すれば護岸が倒壊して排水機能が著しく低下し、大雨により周辺の農用地や人家等に湛水被害が発生する恐れが高まっていた。</p> <p>このため、排水路を更新し、排水機能を維持することにより湛水被害を防止し、農業経営の安定と県民生活の安全・安心を図ることを目的として、2016年度から地盤沈下対策事業を実施し、2020年度に完了した。</p>																			
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>機能維持のため排水路の更新を行い、農用地や人家等の湛水被害を防止する。 （計画基準雨量 336.0 mm/3日、1/20 確率）</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>																			
事業費	事業費	内訳																		
	4.0 億円	■工事費 3.8 億円、■用補費 0.0 億円、■その他 0.2 億円																		
事業期間	採択年度	2016 年度	着工年度	2016 年度	完成年度	2020 年度														
事業内容	排水路工 鋼矢板護岸 655.3m																			
II 評価																				
①事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>事業完了後、2024年8月29日～8月31日に最大3日連続降雨量222.0mm（最大1時間雨量29.0mm）を観測したが、農用地や人家等の湛水被害は発生していない。</p> <p>降雨実績 （津島観測所降雨データ）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>計画</th> <th>2020</th> <th>2021</th> <th>2022</th> <th>2023</th> <th>2024</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最大3日連続降雨量</td> <td>336.0 mm</td> <td>175.0 mm</td> <td>187.0 mm</td> <td>191.0 mm</td> <td>137.0 mm</td> <td>222.0 mm</td> </tr> </tbody> </table> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>最大3日連続雨量は計画基準雨量以下であるが、事業完了以降、湛水被害は発生しておらず、本事業は地域の農業経営の安定と県民生活の安全・安心に寄与していると評価できる。</p>					区分	計画	2020	2021	2022	2023	2024	最大3日連続降雨量	336.0 mm	175.0 mm	187.0 mm	191.0 mm	137.0 mm	222.0 mm
	区分	計画	2020	2021	2022	2023	2024													
最大3日連続降雨量	336.0 mm	175.0 mm	187.0 mm	191.0 mm	137.0 mm	222.0 mm														
2) 副次目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>—</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>—</p>																			
III 対応方針																				
今後の事後評価の必要性	主要目標が概ね計画通り達成されているため、今後の事後評価は不要である。																			
改善措置の必要性	主要目標が概ね計画通り達成されているため、改善措置は不要である。																			
同種事業に反映すべき事項	標準的な事業計画、工法で施工しているため、同種事業に反映すべき事項はない。																			